

国際化未来プラン2021

～地域に根ざしたグローバルな活動の展開～

■ 国際化未来プラン2021で目指すこと

本学の特長とこれまでの実績を活かしつつ、2018年度に策定した「国際化基本方針」を基に、研究と教育のさらなる国際化を推進します。国際社会および地域社会と協働し、誰もが平和と豊かさを享受できる世界をつくるための知を生み出し、人を育てます。

■ 社会情勢の変化・現状と課題

現在国際社会は、「Leave no one behind」を掲げた持続可能な開発目標（SDGs）にもとづき、社会と環境と経済のバランスを維持した世界をめざしている。

国際社会では、地球温暖化や感染症蔓延などの地球規模課題が、健康問題、貧困や社会分断などにまでおよぶことを見せつけ、このような問題は1カ国だけでは対処できないことを改めて知らしめた。一方、地元名古屋圏は日本でも有数の海外にルーツを持つ人たちが多く生活する地域となっており、名古屋市も多文化共生社会プランを作成し目標達成の途上にある。

■ 代表的な取り組み

教育・研究の国際化のための仕組みづくり

学生がグローバルに活躍できる未来を切り拓くための学習環境と、国際化のニーズに対応できる教育・研究力向上のための制度・環境を整備します。

名市大未来プラン2021 4-(1)

国際交流センターの機能・体制強化

教職員が連携して大学の国際化を推進する国際交流センターの機能・体制を強化します。

名市大未来プラン2021 4-(2)

名古屋市圏の多文化共生を支える学際的な研究と実践の促進

海外にルーツを持つ人たちが地域で生活していくにあたっての言葉の壁、心の壁、制度の壁をなくしていく方策について、総合大学ならではの学際的アプローチで研究し、実践を促進します。

名市大未来プラン2021 4-(4)

(1) 教育・研究の国際化のための仕組みづくり

学生がグローバルに活躍できる未来を切り拓くための学習環境と、国際化のニーズに対応できる教育・研究力向上のための制度・環境を整備します。

名市大未来プラン2021 4-(1)

【実行項目】

- ① 留学生宿舎や通信環境など多様な国からくる留学生・研究者および本学学生・教員の国際化ニーズに沿った環境整備（2021年度～）
- ② 受入・派遣留学生に対する使用言語の工夫やオンラインの導入による多様な教育プログラム・制度のための支援拡充（2021年度～）
- ③ 共生社会や国際化ニーズに応えられる教育・研究力向上のためのサポート（2023年度～）

(2) 国際交流センターの機能・体制強化

教職員が連携して大学の国際化を推進する国際交流センターの機能・体制を強化します。

名市大未来プラン2021 4-(2)

【実行項目】

- ① 国際化推進に対応できる業務拡充のためのセンター組織・教職員の体制強化（2024年度～）
- ② 国費留学生制度や外部奨学金制度の活用など留学生の戦略的な獲得による受入留学生数の増加（2021年度～）
- ③ 英語版大学ウェブサイトの充実や海外向け情報発信を強化するとともに、わかりやすい日本語を含めた適切な言語選択による情報共有（2021年度～）

(3) 海外拠点校を中心とした交流および協働の推進

教職員と学生による国際交流・協働への主体的な参加を促進し、交流先を多様化するとともに、海外拠点校を中心とした国際交流協定校との関係を強化します。

名市大未来プラン2021 4-(3)

【実行項目】

- ① 大学間交流協定校や海外拠点校の増加を推進するとともに、それらの大学とのミーティング開催等を通じた既存の協定校との関係強化（2021年度～）
- ② 協定校等との連携強化による留学プログラムの継続・拡充と新規プログラム創設（2021年度～）
- ③ 海外拠点校を中心に海外協定校とのオンラインも含めた国際シンポジウム等の開催およびそれを通じた共同研究の推進（2021年度～）
- ④ 大学院の複数学位取得制度（ダブル・ディグリー・プログラム等）の整備（2025年度～）

(4) 名古屋市圏の多文化共生を支える学際的な研究と実践の促進

海外にルーツを持つ人たちが地域で生活していくにあたっての言葉の壁、心の壁、制度の壁をなくしていく方策について、総合大学ならではの学際的アプローチで研究し、実践を促進します。

名市大未来プラン2021 4-(4)

【実行項目】

- ① 学外の組織と連携した、海外にルーツを持つ人びとへの支援などに関するニーズ解析および多文化共生のための協働（2023年度～）
- ② 各部局・各センターの専門性を活かした、地域における多文化共生に係る学内連携の推進（2023年度～）
- ③ 学生の地域における多文化共生活動サポートの継続・拡充（2021年度～）